



MBT NEWS LETTER

第275号
'24/04/05

4/1、奈良医大に「オートファジー・抗老化研究センター」がスタート ノーベル生理学・医学賞受賞の大隅良典 東工大栄誉教授 が基調講演の 4/16 キックオフシンポジウムの申込みを速やかにお願いします！

- ・人生100年時代を迎え、健康寿命の延伸は社会的重要なテーマとなってきました。
- ・奈良医大は、その取り組みの一環で『抗老化研究』を重点投資研究テーマと位置づけ「オートファジー・抗老化研究センター（センター長：中村修平 生化学講座教授）を4月1日にスタートさせました。
- ・そして、その研究内容や設立背景を紹介するキックオフシンポジウムを4月16日に開催します。
- ・細胞のリサイクルシステムがオートファジーであり、そのメカニズムは大隅良典教授の発見です。
- ・健康寿命延伸の最先端の話題が、わかりやすい解説で聴講できます。
- ・貴重な機会です。多くの皆様のご参加をお待ちしています。

オートファジー・抗老化研究センター設立記念
キックオフシンポジウム
ヒトはなぜ老いるのか？ 健康長寿の鍵を握るオートファジーとは

2024年4月16日（火）奈良県コンベンションセンター
（開場 9:30） 天平ホール
（奈良県奈良市三条大路1丁目1-691-1）

参加無料
申し込みはこちらから

定員 300名



大隅良典氏
(東京工大栄誉教授)

MBTコンソーシアムに「抗老化部会」を立ち上げ、 3つの分科会テーマで共同研究企業を募ります

- ・MBTコンソーシアムは奈良医大と企業間との産学連携の橋渡しを担っています。
- ・奈良医大の重点投資研究テーマ『抗老化研究』に対応して「抗老化部会」を立ち上げ、3つの分科会（下記表を参照）にて、共同で研究に参加していただける企業を募ってまいります。
- ・「サプリメント・食品分科会」は、細胞のオートファジーが活性化するサプリメント、食品の開発とその評価を行います。
- ・「健康年齢計測手法分科会」は、オートファジー活性を指標に健康年齢を推定する手法を検討します。
- ・「抗老化手段分科会」は、直近に立ち上げた「難聴克服・認知症予防キャンペーン」の受け皿部会として、ヒトの五感の老化をカバーし高齢者が生き生きと活躍できる機器の実証や、化粧品による抗老化評価まで幅広く対応を目指します。

部会名	分科会名	活動概要	奈良医大関係者	関係会員企業
抗老化部会	サプリメント・食品分科会	オートファジー活性化評価によるサプリメント、食品開発	中村教授	(サプリ・食品等企業)
	健康年齢計測手法分科会	ヒトの健康年齢評価手法、機器開発		(生体計測機器等企業)
	抗老化手段分科会	五感の老化、劣化等をカバーする機器開発 (例) 難聴：軟骨伝導イヤホン	細井理事長・学長	株CCHサウンド (化粧品メーカー)

発行

(一般社団法人) MBTコンソーシアム、(公立大学法人) 奈良県立医科大学
奈良県橿原市四条町840番地研究推進課内 担当 塩山
TEL: 0744-29-8853 (直通)、FAX: 050-3164-5598、Email: mbt@mbt.or.jp